

Saving Your Health

LAMP (Loop-mediated Isothermal Amplification) Research Workshop

第13回 LAMP研究会

日時 2022年2月26日(土) 13:30~17:30

参加費無料

会場 東京国際フォーラム ホールD5

アクセス <https://www.t-i-forum.co.jp/access/access/>

開催形式 ハイブリッド開催（現地開催＋オンライン開催）

特別講演はオンデマンド配信（配信期間：2022年3月14日～4月28日）も実施いたします

プログラム

特別
講演

COVID-19の現状

演者 大曲 貴夫 先生 国立国際医療研究センター 国際感染症センター長

特別
講演

感染症疫学におけるCOVID-19の影響

演者 神谷 元 先生 国立感染症研究所 実地疫学研究センター 主任研究官

一般演題

6題 各分野で検討されたLAMP法の活用報告

技術情報

SARS-CoV-2検出試薬に関する情報提供 提供：栄研化学株式会社

参加登録方法

以下のURLよりご希望の参加登録フォームへアクセスし、必要事項を記入して登録を完了してください

登録区分	登録フォームURL	QRコード
● 現地参加登録 募集定員 50名 定員となり次第、募集を締め切らせていただきます	https://sforce.co/3n1wagi	
● オンライン参加登録 オンライン参加の募集定員はありません Zoomを利用したオンライン配信を予定しています	https://sforce.co/3wArykC	
● オンデマンド配信 参加登録 現地・オンライン参加登録された方も、オンデマンド 配信の視聴をご希望の場合はご登録をお願いします	https://sforce.co/3D6xOmr	

LAMP研究会は遺伝子分析科学認定士の単位取得対象セミナーです（初級、一級、初級更新試験：5単位、一級更新試験：1単位）
現地参加、オンライン参加、オンデマンド配信参加ともに単位取得対象となります

第13回LAMP研究会

プログラム詳細

時 間	プログラム
13:00 ~	会場受付開始
13:30 ~ 13:40	開会のあいさつ／事務局からのご案内
13:40 ~ 15:15	一般演題 O-1 LAMP法を用いたマルチプレックス遺伝子診断チップの開発 ～ウイルス感染症・食物アレルギーの同時迅速検査への適用～ ○柴田 隆行 先生（豊橋技術科学大学 機械工学系） O-2 RT-LAMP法によるクリニウイルスの現場迅速検出系の開発 ○小林 真悠 先生（宇都宮大学 植物病理学研究室） O-3 LAMP法による肺炎球菌莢膜型の同定Ⅱ ○関 みつ子 先生（明海大学歯学部） O-4 RT-LAMP-BART法を用いたSARS-CoV-2検出法の開発 ○飯島 孝太 先生（明海大学歯学部 形態機能成育学講座口腔小児科学分野） O-5 病棟(同室内)で経験したCOVID-19感染とLAMP法 (SARS-CoV-2検出試薬)が有用であった施設内感染囲い込みについて ○土居 修 先生（医療法人千寿会 道後温泉病院 臨床検査科） O-6 マイコプラズマ感染症診断：LAMP法と血清抗体検査の比較 ○新妻 隆広 先生（順天堂大学医学部附属浦安病院 小児科）
15:15 ~ 15:35	LAMP法の技術提供（提供：栄研化学株式会社）
15:35 ~ 15:45	休憩（10分）
15:45 ~ 17:15	特別講演 S-1 COVID-19の現状 ○大曲 貴夫 先生（国立国際医療研究センター 国際感染症センター長） S-2 感染症疫学におけるCOVID-19の影響 ○神谷 元 先生（国立感染症研究所 実地疫学研究センター 主任研究官）
17:15 ~ 17:20	閉会のあいさつ

※意見交換会の開催は中止とさせていただきます。

LAMP研究会幹事

中山 哲夫 先生(代表) 北里大学 大村智記念研究所
吉川 哲史 先生 藤田医科大学医学部 小児科学
横田 浩充 先生 慶應義塾大学病院

お問い合わせ

栄研化学株式会社内 LAMP研究会事務局
Eメール：lamp_rw@eiken.co.jp

[共 催]



栄研化学株式会社
〒329-0114 栃木県下都賀郡野木町野木 143 番地

富士通Japan株式会社 イー・ゲノム オーダー
e Genome Order 事務局
URL：http://genome.e-mp.jp/

2022年1月作成 AMK